

社会保障審議会

「年金記録問題に関する特別委員会」の設置について

1. 設置の趣旨

- 年金記録問題への適切な対応のため、必要な対応策について調査審議を行うとともに、平成26年7月を目途に行う日本年金機構における中期目標期間（平成22年1月～26年3月）の業務の実績に係る評価等に関し今後の討議に資するよう、年金記録問題へのこれまでの取組内容を整理し、年金記録問題への対応に資する取組（再発防止策）の提言を行うため、専門的な検討・整理を行う「年金記録問題に関する特別委員会」（以下「特別委員会」という。）を日本年金機構評価部会に設置する。

2. 審議項目

- ①年金記録問題への今後なお必要な対応策についての意見・提言
- ②年金記録問題に係るこれまでの取組内容の整理
- ③その他年金記録問題への対応に資する取組（再発防止策としての事務処理誤り、文書保存のあり方）の提言

3. 運営

- 上記①の審議事項について調査審議を行う。
- 平成26年3月を目途に、上記②及び③の審議項目について調査審議を行い、検討結果を報告書としてまとめる。
- 特別委員会の議事は原則公開とする。

4. その他

- 上記のほか、特別委員会の運営に関し必要な事項は委員長が定める。

社会保障審議会「年金記録問題に関する特別委員会」名簿

(五十音順、敬称略)

- ◎ いそむら もとし
磯村 元史 (函館大学客員教授)
- いわせ たつや
岩瀬 達哉 (ジャーナリスト)
- おおくま ゆきこ
大熊 由紀子 (国際医療福祉大学大学院教授)
- おおと けいこ
大戸 恵子 (社会保険労務士)
- かねだ おさむ
金田 修 (全国社会保険労務士会連合会会長)
- きたむら よういち
喜田村 洋一 (弁護士)
- さいとう きよみ
斎藤 聖美 (ジェイ・ボンド東短証券株式会社
代表取締役社長)
- しらいし たかこ
白石 多賀子 (東京都社会保険労務士会副会長)
- みき たけのぶ
三木 雄信 (ジャパン・フラッグシップ・プロジェクト
株式会社代表取締役社長)
- ◎ 委員長